

令和8年度鳥取県自主防災組織等知事表彰受賞者名簿及び功績概要

【功労表彰】

受賞団体	功績の概要
<p>鳥取市 鳥取市自主防災会連合会</p>	<p>&lt;組織概要&gt;                      ○H8.5.21活動開始、構成世帯数は81,411世帯。                      ※61地区自主防災会連絡協議会、810自主防災会                      ○地震等の災害に備え、自主防災組織相互間及び関係各機関との連携を密にするとともに、災害発生時における自主防災組織の対応力向上を図っている。                      ○H16～市町村合併により拡大した広域な市域においても、全市的な防災意識の向上と資機材の整備を推進し、地域による格差のない防災環境の構築に尽力している。</p> <p>&lt;活動内容&gt;                      ○各地区連絡協議会が実施する防災訓練や資機材購入、役員等の知識向上を目的とした研修会等へ積極的に助成。                      ○町内自主防災会に対しても、初期消火器具の整備や各種訓練の実施を支援。                      ○防災学習DVDや水消火器等の訓練用資機材を整備し、希望する各自主防災会へ貸し出し。                      ○毎年防災ポスターコンクールを実施し、児童生徒から啓発作品を募集。</p>
<p>米子市 せきしゅうふ 石州府防災会</p>	<p>&lt;組織概要&gt;                      ○H23.4.1活動開始。構成世帯数は33世帯。                      ○高齢化率48%という小規模な地域特性を背景に、全世代参加型の実践的な防災活動を展開。過去の経験を活かし、行政や公民館と連携しながら、個人情報の適切な管理と「顔の見える関係づくり」を両立している。</p> <p>&lt;活動内容&gt;                      ○支え愛マップの作成と運用                      ・約8年前地域行事準備中に倒れた男性に対してAED等による迅速な救命措置が行われたものの、家族の連絡先を誰も知らなかったという課題から、個人情報の取り扱いに細心の注意を払いつつ、「支え愛マップ」および「要配慮者情報一覧表」の作成・運用を開始。                      ・R8.1.6の地震発生時にも、自治会グループLINEによる安否確認やLINE未加入者への電話・個別の声掛けに支え愛マップを活用した。                      ○次世代の防災リーダー育成                      ・中学生が引くリヤカーに小学生が怪我人役で乗る避難訓練、Tシャツを活用した応急担架作成、じゃがりこを用いた非常食ポテトサラダ作りを行う等、子供たちが興味を持ちやすい工夫を凝らし、キッズ版防災マップの作成を通じて、次世代の防災リーダー育成に取り組む。</p>
<p>倉吉市 いまにし 今西自主防災会</p>	<p>&lt;組織概要&gt;                      ○H26.9.1活動開始、構成世帯数は57世帯。                      ○「地域住民の防災意識の向上」を主たる目的とし計画的に防災訓練等を実施</p> <p>&lt;活動概要&gt;                      ○自主避難所の環境整備                      公民館に災害用品（発電機、毛布、救急箱、リヤカー、簡易テント、非常食）を配備し、自主避難所の開設から避難者の確認・集計までの流れを体験                      ○防災訓練の実施                      安否確認訓練等を行い、有事の際に「だれでもなんでもできる」環境を目指すため性別による役割意識をなくす取り組みを実施                      （例）男性のみでの炊出訓練／女性のみでの放水・リヤカー組立・搬送訓練                      ○冊子「防災の知識」を作成、全戸配布                      「基礎的な防災知識」「指定・緊急・自主避難所の役割・違い」「避難の種類」「気象情報の種類」「地域が過去に被災した災害一覧」等を冊子として整理                      ○安否確認の徹底                      ・ライングループを活用し、住民の安否確認を行える態勢を整備</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民の勤務形態や配慮が必要な事項等を記した住民リストを作成し、年当初の総会において更新</li> <li>・連絡手段がなくなることを防止するため、公民館備え付けの発電機を使用した携帯電話の充電訓練を実施</li> </ul>
<p>湯梨浜町 ひさどめにしく 久留西区自主 防災会</p>	<p>&lt;組織概要&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○H9. 4. 30 活動開始、構成世帯数は 176 世帯。</li> <li>○R3. 4. 1 防災計画を作成</li> </ul> <p>&lt;活動内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○毎年役員会で協議された訓練メニューを実施、反省会による改善事項に基づき要領等の見直しを実施。</li> <li>○町防災特別対策官による防災講習会等を開催し、地域住民の防災に関する知識の習得や地域の危険箇所の把握など、参加者の年齢層や地域の特性を合わせた学習を積極的に実施。</li> <li>○災害時に備え、町補助金を活用し、必要な消防・防災備蓄品を整備。</li> </ul>